大会運営・入場・応援について

- ・全日本剣道連盟が定める試合方法に基づく。選手は試合時、シールドか面マスクを必ず着用すること。
- ・観客制限は行わないが、体育館のフロアの試合場内に入ることができるのは選手、監督のみとする。
- ・シートを敷いての席取りは行わない。
- ・応援は拍手のみ。応援の部員は防球ネットより以降のスペースか2階観客席にて応援をする。保護者 および一般の観客は2階観客席からとする。
- ・入館時の密を避けるため観客席を各校毎に割り振る。早い時間から会場前に並ぶことは禁止。選手から時間差で入場。(タイムテーブル参照)
- ・各校で下足、貴重品を管理。ごみも各自で持ち帰る。本部では責任は持てない。
- ・審判以外の顧問並びに副顧問の先生は ID カードの持参を。(学校で使用しているもので可)
- ・オーダー表については、各校選手名をそれぞれ左下にポジションも記入し、B5で準備、学校名の書いた封筒に入れて持参する。

竹刀検量について

・密を避けるため検量時間を設定。申請する竹刀の本数は一人あたり3本以内。(期間中、竹刀の破損等あった場合は別途対応)1日目にすべてを終わらせるようにする。(2日目は専門部にて対応)

学校名、氏名を記入し、各校事前に点検・確認を行ったうえで検量すること。(不合格の竹刀は今大会から回収せずに返却する。)

合格した竹刀にはシールを貼る。

審判の先生方へ

- ・(公財)全日本剣道連盟が定める審判の服装でお願いします。(マイ審判旗 上着持参)
- ・お弁当は各自でご準備ください。(引率のない審判、補助員のお弁当は準備します。)

その他

- ・目印が髪などで見えづらいことがないよう注意すること。
- ・プログラムは後日各校に PDF にて送付します。
- ・4 人及び3 人チームの出場を認めますが、4 人チームは「次鋒・中堅・副将・大将」、3 人チームは「中堅・副将・大将」に選手を登録してください。不戦勝の選手は勝ち名乗りを行います。
- ・5人チームが4人、3人となる場合は、オーダーを変更していただくことになります。ケガなどでメンバーが揃わなくなる可能性がある学校は、事前にご準備いただきますようお願いします。
- ・大会期間中、他の団体も松浦文化会館内の施設を利用します。当施設の事務室より駐車場については、体育館前および海岸沿いの駐車場を譲り合って利用していただきたいということで、今回は駐車券の発行を致しません。ただし、役員・監督は体育館前(約40台分)を優先に駐車され(満車の場合は海沿いの駐車場になります)、保護者および一般応援は海沿いの駐車場(約200台分)と松浦中央病院職員用駐車場(約60~70台分)をご利用するようご連絡ください(駐車場図参照)。ただし、できるだけ乗り合わせの上、くれぐれも近隣の路上駐車や商業施設に停めることがないようにしてください。大会本部として責任を負えません。
- ・審判監督会議は、2日間とも隣接する松浦市立武道館で行います。また、武道館は終日選手の控室としても利用することができます。
- ・初日実施の開始式は、男子団体出場者のみ参加してください。